政令第二百 兀 十 五. 뭉

雇 用 対 策法及び 地域雇用開 発促進法の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備に関する政令

内 閣 は、 雇 用 対策法及び地域 雇 用 開発促進法 の 一 部を改正する法律 (平成十九年法律第七十九号) の施行

に伴い、 及び関係法律 \mathcal{O} 規定に基づき、 この 政令を 制定する。

雇 用 対 策 法 施 行令 \mathcal{O} 部 改 正

第 条 雇 用 対策法施 行令 (昭和四 十一年政令第二百六十二号)の一 部を次のように改正する。

第四条中 「第二十八条第二項」 「第二十七条第二項」 に改め、 当該事業所の所在地を管轄する公

共職業安定 所 \mathcal{O} 長に」 を削 り、 同 条の次に次の一 条を加える。

を

(外 国 人雇 用 状 況 \mathcal{O} 通 知

第五条 法第二十八条第三 項の規定による通知は、 新たに外国 人を雇 い入れた場合にあつては当 T該事: · 実 の

あ 0 た 日 0 属する月 \mathcal{O} 翌月十日までに、 その 雇用する外国人が 離職 した場合にあ つては当該事 事実のあ 0

た 目 \mathcal{O} 翌 日 か ら起算 して十月 以内に、 厚生労働大臣が定める様式により行うものとする。

(厚生労働 省組 織令 \mathcal{O} 一部改正

第二条 厚生労働省組織令 (平成十二年政令第二百五十二号) の一部を次のように改正

第八条第一項中第一号を削り、 第二号を第一号とし、 第三号から第十四号までを一号ずつ繰り上げ、 同

条第二項中 「前項第五号、 第六号及び第十二号」を「前項第四号、 第五号及び第十一号」に改め、 同項第

号 中 前 項第三号」 を 「前項第二号」に改め、 同項第二号中 「前項第八号」 を 「前項第七号」 に改め、

同項第三号中「前項第十一号」を「前項第十号」に改める。

第七十五条中第一号を削り、 第二号を第一号とし、第三号から第五号までを一号ずつ繰り上げる。

(労働政策審議会令の一部改正)

第三条 労働[·] 政 策審 議会令 (平成十二年政令第二百八十四号) の 一 部を次のように改正する。

第六条第 項の 表職業安定分科 会の項中 地域 雇 用開発 促 進法 (昭和六十二年法律第二十三号)

削る。

(地 域 雇用開発促進法第五条第五項等の審議会を定める政令の一部改正

第四 条 地 域 雇 用 開 .発促進法第五条第五項等の審議会を定める政令 (平成十三年政令第三百十九号) の 一 部

を次のように改正する。

題名を次のように改める。

地 域 雇 用 開 発 促 進 法第一 五条第五項及び第六条第六項の審議会を定める政令

第六条第五項 (同 条第八項において準用する場合を含む。)、 第七 条第五 項 (同条第八項において

準用する場合を含む。 及び第八条第五 項 (同 条第八項」 を 「及び 第六条第六項 (同 条第九一 項」 に改める。

独 立 行 政 法 人 雇 用 能力 開 発機 構法施 行 令の一 部 改 正

第五 条 独立 行 政法人雇 用 • 能 力開 発機構 法施行令 平 成十五年政令第五百五十五号) の <u>ー</u> 部を次のように

改正する。

附 則第四 条の二中 「附則第四条第三項」 を 附 則 第四 条第四 項 に改 いめる。

附]則第 五. 条第 項 中 附 則第四 条第三項及び 第六三 項」 を 附 則 第 几 条第 兀 項及び第七 項 に改める。

附則第六条第一 項中 附 則第四 条第七項」 を 附 則 第四条第八項」 に改める。

(公益通報者保護法別表第八号の法律を定める政令の一部改正)

第六条 公益 通 報者保護法別表第八号の法律を定める政令 (平成十七年政令第百四十六号) の 一 部を次のよ

うに改正する。

第二百八十六号の次に次の一号を加える。

二百八十六の二 地域 雇用開 発促進法 (昭和六十二年法律第二十三号)

附 則

(施行期日)

第 一条 この政令は、 雇用対策法及び地域 雇用開発促進法の一 部を改正する法 律 の施 行 の 日 (平成十九年八

月四日)から施行する。 ただし、 第一条及び次条の規定は、 平成十九年十月一日から施行する。

(外国人雇用状況の通知に関する経過措置)

第二条 雇用対策法及び)地域雇 用開 発促進法 の 一 部を改正する法律附則第二条第二項の規定による通知は、

厚生労働大臣が定める様式により行うものとする。